

2022年5月1日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第65巻第3号(通算3285号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

かみさま ひと とも
神様がすべての人と共におられる

ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

イエスは言われた。「私が復活であり、命である。

私に信頼して歩む人は、たとえ死んでいても生きる」(ヨハネによる福音書11:25)

復活節 第3主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

招きの詞 申命記 30章 19節

賛美歌『アイオナ共同体賛美歌集』「絶望の中に主はよみがえる」(©JASRAC)

聖書 ヨハネによる福音書 10章 7-18節

お祈り

賛美歌 21-459番「飼い主わが主よ」(©讚美歌編集委員会)

メッセージ「あなたは命を選びなさい」 牛田 匡 牧師

賛美歌 21-323番「喜び祝え、わが心よ」(©教団讚美歌委員会)

聖餐 牛田 匡 牧師

共同のお祈りと、平和のあいさつ

賛美歌 524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

「主の祈り」による交読文

献げ物(*)

派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

祝福 牛田 匡 牧師

後奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©著作権消滅)

報告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

*「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

まね ^{ことば} 招きの詞 申命記 30章 19節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

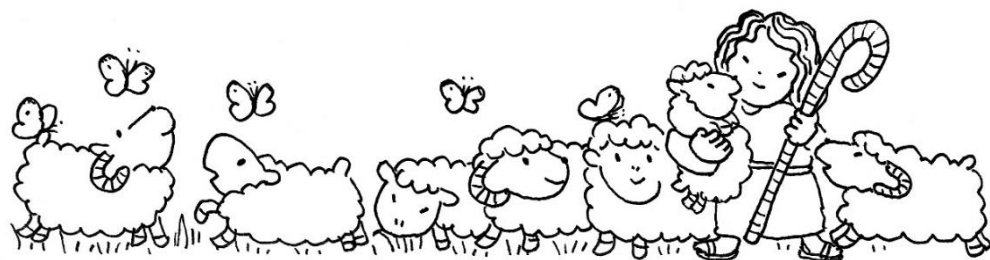
あなたは命を選びなさい。そうすれば、あなたもあなたの子孫も生きる。

聖書 ヨハネによる福音書 10章 7-18節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

⁷イエスはまた言われた。「よくよく言うておく。私は羊の門である。⁸私より前に来た者は皆、盗人であり、強盗である。しかし、羊は彼らの言うことを聞かなかった。⁹私は門である。私を通して入る者は救われ、また出入りして牧草を見つける。¹⁰盗人が来るのは、盗んだり、屠^{ほふ}ったり、滅ぼしたりするためにほかならない。私が来たのは、羊が命を得るため、しかも豊かに得るためである。

¹¹私は良い羊飼いである。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。¹²羊飼いでなく、自分の羊を持たない雇い人は、狼が来るのを見ると、羊を置き去りにして逃げる。——狼は羊を奪い、また追い散らす。——¹³彼は雇い人で、羊のことを心にかけていないからである。¹⁴私は良い羊飼いである。私は自分の羊を知っており、羊も私を知っている。¹⁵それは、父が私を知っておられ、私が父を知っているのと同じである。私は羊のために命を捨てる。¹⁶私には、この^a囲いに入っていないほかの羊がいる。その羊をも導かなければならない。その羊も私の声を聞き分ける。こうして、一つの群れ、一人の羊飼いとなる。¹⁷私は命を再び受けるために、捨てる。それゆえ、父は私を愛してくださる。¹⁸誰も私から命を取り去ることはできない。私は自分でそれを捨てる。私は命を捨てることもでき、それを再び受けることもできる。これは、私が父から受けた^{いまし}戒めである。」

(脚注 a：別訳「中庭」)



《先週のメッセージより》2022年4月24日 復活節第2主日礼拝

「イエス来ます トマスいます」

聖書 ヨハネによる福音書 20章24-29節

マグダラのマリアや、他の弟子たちが伝えるイエスの復活を頑^{かたく}なに信じなかったトマス。「自分の目で復活の姿を見て、自分の手で復活の身体に触れるまでは決して信じない」(25節要約)と言い張った彼は、「疑いのトマス」として知られています。聖書の記述からすると、そう呼ばれてもおかしくはないような要素は確かにあります。

ですが、マリアや他の弟子たちも、イエスの復活をはじめから何らのつまずきなしに信じられたわけではありません。また、ヨハネ福音書の別の箇所で描かれるトマスの人物像からすると(11:1-16、14:1-14)、たった一つの場面での心のあり方をもって「疑いの人」という形容を与えるのは適切ではないように思えます。他の弟子たちに比べるとトマスは積極的で、目立つ存在であり、弟子集団の中では変わり者だったような印象を受けますが、だからといって、そのことが「疑いの人」という呼び名を正当化する根拠になるわけでもありません。

マグダラのマリア、トマス以外の弟子たち、そしてトマス。ヨハネ福音書は、三者が三様に異なる仕方で復活のイエスと出会い、異なる経緯で復活を信じるようになったことが記されています。わざわざ3つの異なる復活の場面が描かれているのは、信仰に至る道がたった一つだけではないということを伝えるためだと理解することができるのではないのでしょうか。異なる道があっても良い。それぞれの道に優劣はない。「正しい道」「間違いの道」ということは決してない。

もし、トマスを「疑いの人」というイメージに閉じ込めてしまうのなら、ヨハネの描く復活のイエスが示している信仰へと至る道の多様性を否定してしまうことになるでしょう。そして、それは、復活に触れて救いのうちに生かされているわたしたち自身を狭い枠に閉じ込めてしまうこととなります。復活の命に与っていながら、命を蝕^{むしば}むこととなります。だから、トマスを解放していく。わたし自身を、隣にいるあの人を、解放していくのです。イエスの復活の力に導かれて。友の手をとって。神の愛に包まれて。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 4月24日

礼拝出席 大人 4名 子ども 2名 中継動画再生数 14回
 献金 大人 3,000円 感謝

- ・礼拝後に、釜ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行い、いこい食堂に143個をお届けして、お配りすることができました。お米を献品して下さった方もいらっしゃいました。どうもありがとうございました。

◎次週 2022年5月8日(日) 家族の日礼拝(復活節第4主日礼拝)

招きの詞 ペトロの手紙I 5章 8-9節
 聖書 ヨハネによる福音書 10章 7-16節
 メッセージ「命を捨てる」水谷憲牧師

賛美歌 21-326番(©P.D.)、21-120番(©P.D.)、21-461番(©讚美歌委)

礼拝はインターネットで中継配信いたします。礼拝後の昼食会はございません。
 14時から、服部緑地に隣接する服部霊園(豊中市広田町1-1)内にある大阪教区墓地にて、久宝教会の墓前礼拝・納骨式を行います。

◎お知らせ

- ・「2022年度定期教会総会」は、新型コロナウイルス感染症の感染状況が収束しておりませんので、昨年度と同様に書面決議になりました。提出された「議決権行使書」の集計が終わり次第、結果を報告させていただきます。
- ・本日礼拝後に、5月期の教会を考える会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況が収束しておりませんので、教会総会と同様に書面決議になりました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染は依然として続いています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・大阪教区総会は、5月3日(火)・4日(水)に予定されておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況から、昨年までと同様に書面開催となりました。それに伴い、5月4日(水)13~14時半に大阪教区「2021年度召天者記念式」がオンライン礼拝として配信されます。事前申し込み、参加費は不要です。当日ZOOMのアプリケーションに「ミーティングID」「パスワード」を直接ご入力頂くことでご参加頂けます。

◎ 次週以降の行事予定

| | メッセージ | 行事 |
|------|-------|---------------------------|
| 5/8 | 水谷牧師 | 家族の日礼拝・(14時~服部墓地墓前礼拝・納骨式) |
| 5/15 | 岡嶋伝道師 | 聖書を読む会? |
| 5/22 | 牛田牧師 | おにぎり支援 |
| 5/29 | 岡嶋伝道師 | 誕生者祝福式 |

2022年4月13日

日本基督教団大阪教区 主催
 2021年度召天者 記念式 開催のお知らせ

大阪教区総会議長 有澤慎一
 常置委員会

主の聖名を賛美します。

これまで大阪教区では、毎年5月に行われる教区定期総会におきまして信仰の先達を覚え記念の時をもってまいりましたが、今年度も定期総会は書面開催とすることとなり、兼うて召天者記念式を執り行うことはできません。

しかし、このような状況下においても、主のもとへ召された方々、教師・信徒共に一人お一人のお名前を覚えつつ祈る時を持ちたいと考え、下記のようにWEB形式での召天者記念式を執り行います。ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

皆さまに神さまの祝福をお祈りいたします。

※召天者記念式は、教師の記念に加え信徒の方々も記念する時として執り行なってきております。教師の記念には大切な聖書と聖歌があります。それを継承しつつ、さらに信徒も教師と同じ教区の一員として覚えたい、より一層伝道所・教会の交わりを広げる記念礼拝を今後も行いたいと願っております。召されたお一人お一人のお名前を覚えつつ、また和歌山・奈良・大阪に広がる伝道所・教会の一つ一つの歩みと働きを覚え共に祈る時を持ちたいと願っています。

2021年度 召天者
記念式

■全員 ZOOM 参加■

ミーティング ID : 827 0222 9983
 パスワード : 130066

※式次第は当日開始30分前に ZOOM APPにてお送りします。

日時 2022年5月4日(水) 13時~14時半

会場 大阪クリスチャンセンター 小礼拝堂

※ZOOMによる配信礼拝です。

会場へのご来会はお控えください。IDとパスワードでご参加ください。

不明なことがありましたら教区事務局にメールでお問合せください。

ucj-osk@mbr.sphere.ne.jp (招待メールをお送りすることも可能です)

※この記念式は、教区主催ですが教区総会ではありません。

※ご自宅でもご自由にオンライン参加いただけますが、ZOOM参加制限数もありますので、教会・伝道所へご参加いただけたら幸いです。

※式後に、2022年度の newcomer、新職司牧師の皆さま、また新会堂建築などのご紹介を行う予定です。

※来会希望(オンライン参加が困難な場合のみ)の方は、人数把握のため事前申込が必要です。上記メールまたはFAX[066761-8536]にて来会者名をお知らせください。